

報道関係各位

茨城アストロプラネッツ  
車いすソフトボールチーム

茨城アストロプラネッツ車いすソフトボールチーム  
新選手兼任監督就任及びプロ契約締結記者会見のお知らせ

令和3年2月9日  
株式会社茨城県民球団

株式会社茨城県民球団は、茨城アストロプラネッツ車いすソフトボールチームの強化と発展を目的に、車いすソフトボール日本代表の小貫怜央選手とプロ選手契約を締結することになりました。尚、車いすソフトボール競技におけるプロ契約は世界初となります。今回のプロ選手契約を通じて、パラアスリートの可能性を広げ、パラスポーツの発展に貢献してまいります。つきましては、下記のとおり記者会見を開催致します。報道関係者の皆様におかれましては、ぜひ取材していただきたく、ご案内致します。

■記者会見概要

日時：2021年2月19日（金）11時00分～（受付開始 10時30分）

会場：笠間市役所 岩間支所 会議室（笠間市下郷 5140番地）

内容：代表取締役挨拶、新選手兼任監督挨拶、質疑応答、記念撮影

登壇者：株式会社茨城県民球団 代表取締役 山根 将大

新選手兼任監督 小貫 怜央

《車いすソフトボールとは》

車いすソフトボールは、「車いすに乗りながら16インチのソフトボールを用いて、1チーム10人で戦う」ベースボール型の車いす競技です。性別や年齢、障がい者や健常者が分け隔てなく、誰もが同じフィールドで一緒に楽しむことができるのが特徴です。発祥はアメリカで、約44年前から全米選手権が行われており、ボストンレッドソックス、シカゴカブスなどメジャーリーグチームのサポートを受けて運営しているチームも多くあります。ジュニアを対象にした大会もあり、車いす競技として人気のスポーツです。日本においては、2013年に一般社団法人日本車椅子ソフトボール協会(JWSA)が発足、同年には第1回全日本車椅子ソフトボール選手権大会が北海道で行われました。現在、全国で20チームが活動しています。2028年のロサンゼルスパラリンピックでの正式種目入りを目指すとともに、障がい者と健常者、老若男女、誰もが一緒に同じフィールドで楽しむことのできる、バリアフリーなスポーツとして、普及・発展を目指しています。

報道関係各位

茨城アストロプラネッツ  
車いすソフトボールチーム

《新選手兼任監督紹介》

氏 名：小貫 怜央 オヌキ レオ

生 年 月 日：1998 年 5 月 30 日（22 歳）

出 身 地：東京都世田谷区

身長・体重：164 cm/70 kg

投 打：左投げ左打ち

ポジション：外野手

経 歴：慶應義塾高校→慶應義塾大学

所属チーム：2020 年迄 東京レジェンドフェローズ→2021 年 茨城アストロプラネッツ

主な戦歴：①2018 Wheelchair Softball World Series Best Rookie

(2018 年 車椅子ソフトボール世界大会 新人賞)

②2019 Wheelchair Softball World Series International Division 優勝

(2019 年 車椅子ソフトボール世界大会 優勝)

障がいについて：中学 3 年時に左膝に骨肉腫を発症。治療に伴い左膝関節人工関節置換手術を行い、障がいを負ったことで幼少より続けていた野球を断念した。

■ご出席頂ける方は、【2 月 16 日（火）迄】に事前連絡をお願い致します

【[info@ibaraki-planets.jp](mailto:info@ibaraki-planets.jp)】まで、件名を「記者会見申込」とし、「氏名（代表の方）、社名、媒体名、参加人数、撮影予定媒体、連絡先」を入力の上、ご連絡下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、1 社 2 名までとさせていただきます。

※個別に取材・インタビューを希望の方は、メールにてご連絡をお願い致します。

この件に関するお問い合わせ

株式会社茨城県民球団 車いすソフトボールチーム 担当 小泉・本松

〒300-0038 茨城県土浦市大町 14-14 クラフト大町ビル 3F

TEL：029-869-4343／FAX：029-869-4355／e-mail：info@ibaraki-planets.jp

以上